

# 【新見労働基準監督署】行動災害防止に向けた今後の取組

---

## 備北地区行動災害ゼロ運動を実施します (暫定版)



- 
- 1 . 新見署管内の労働災害の状況
  - 2 . 行動災害の増加
  - 3 . 行動災害の特徴
  - 4 . 備北地区行動災害ゼロ運動の概要
  - 5 . 運動期間中の主な実施事項（案）
  - 6 . 実施スケジュール(案)

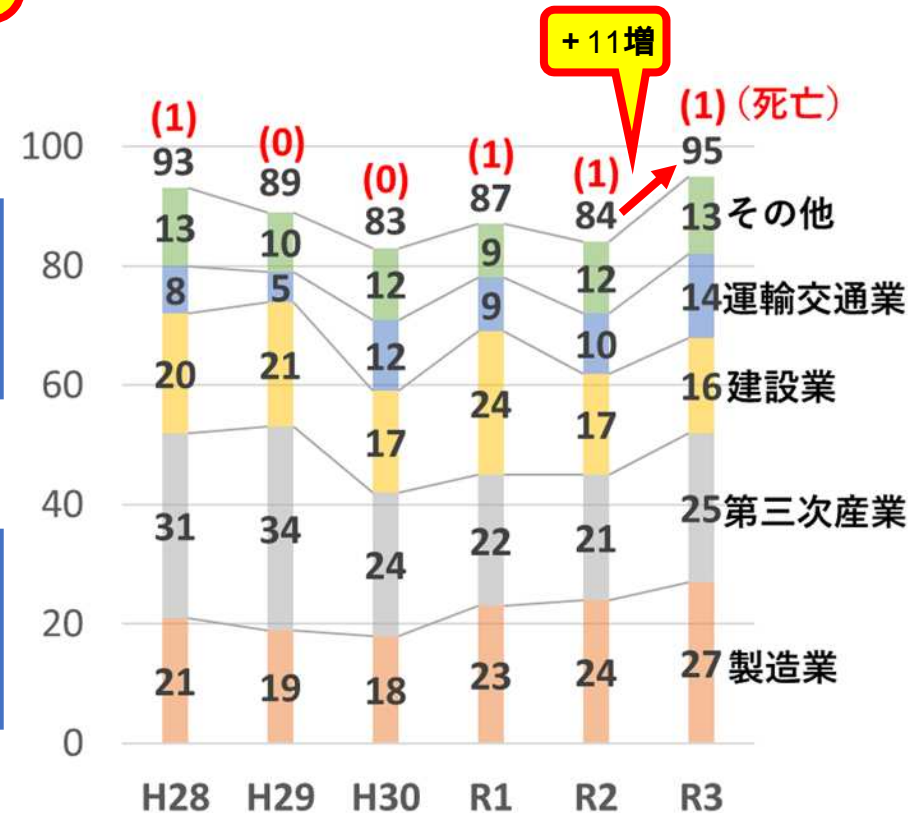
高梁市、新見市、吉備中央町の内旧賀陽町地域  
新見署管内の労働災害の状況

**労働災害が増加**

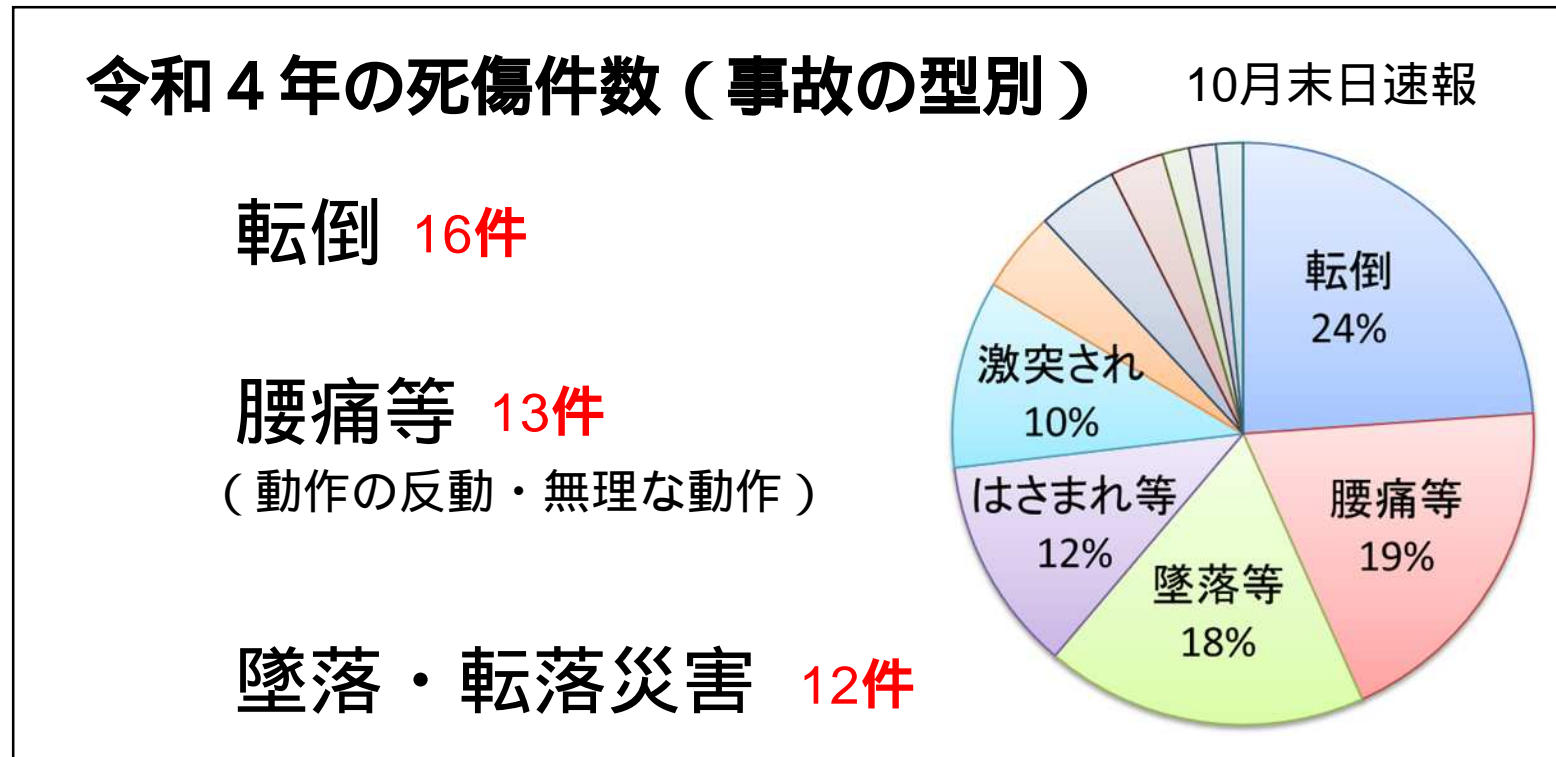
**令和3年**  
死傷95件 **H28以来の90件超**  
死亡1件

**令和4年** 10月末日速報  
死傷67件 **前年比+2**  
死亡1件 **4年連続発生**

新型コロナを除く



## 行動災害の増加



新型コロナウイルスを除く

**行動災害 が多発**

労働者の作業行動を起因とする災害

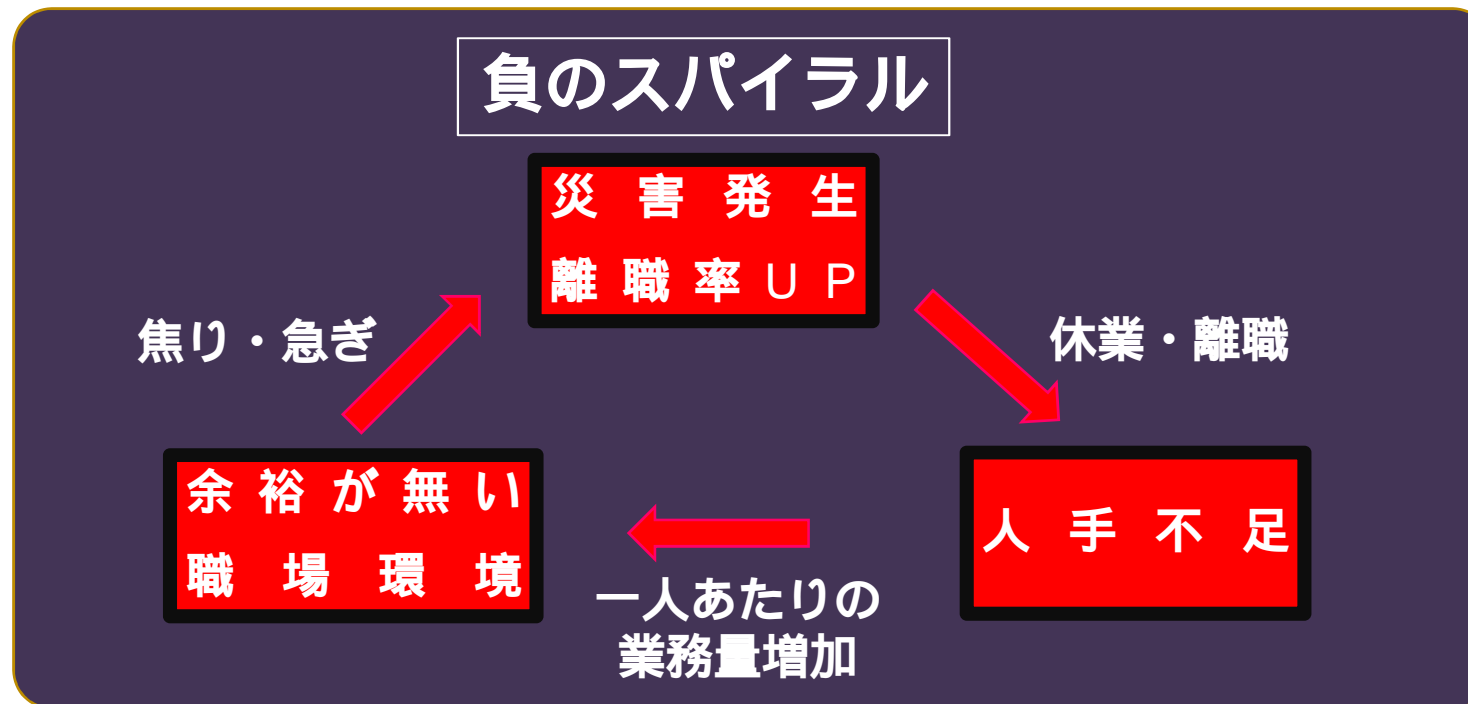
## 行動災害の特徴

新見署管内では

10月末日速報

### 平均休業見込

転倒：38.7日  
(墜落等を超える)  
腰痛等：27.8日  
墜落等：36.1日



行動災害防止に向け、職場全員参加での積極的な取り組みが必要

## 行動災害防止に向けた今後の取り組み

# 備北地区行動災害ゼロ運動

増加傾向にある行動災害の撲滅に向けた活動を通して、誰もが安心して安全で健康に働くことができる社会、労働災害のない社会を実現する為に実施するもの

**期間** 令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日

**主唱** 新見労働基準監督署  
岡山県労働基準協会新見支部（安全衛生委員会）

**協賛** 建設業労働災害防止協会  
陸上貨物運送事業労働災害防止協会  
林業・木材製造業労働災害防止協会

**協力** 事業者団体（新見商工会議所、高梁商工会議所、吉備中央町商工会、備北商工会、阿哲商工会）

## 運動期間中の主な実施事項（案）

### 監督署の主な実施事項

備北地区行動災害ゼロ運動実施の広報

（局HP、共催・協賛・協力団体の広報誌、備北民報、CTVなど）

行動災害防止にかかるWeb講習会の開催

経営TOPによる「安全衛生方針」、労働者一人ひとりによる「安全衛生宣言」の表明による安全衛生活動の推進

行動災害防止チェックリスト（新見署作成）を活用した安全衛生活動の推進

管内事業場から収集した行動災害防止のための取組事例の紹介

労働者の心とからだの健康づくりへの情報提供等の支援

（新見市健康づくり連絡会等とのコラボ）

など

## 運動期間中の主な実施事項（案）

### 基準協会新見支部の主な実施事項

当該活動にかかる広報

講習会等の実施

事業場への指導援助

など

### 管内各災防団体などの協賛者の主な実施事項

当該活動にかかる広報

講習会等の実施

事業場への指導援助

など

### 管内事業者団体などの協力者の主な実施事項

当該活動にかかる広報などの支援、協力 など



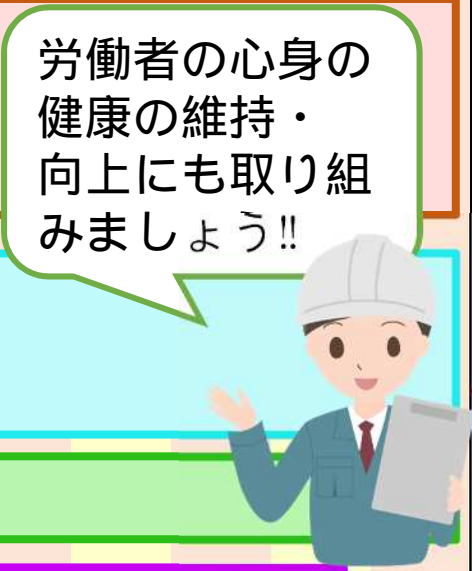
## 運動期間中の主な実施事項（案）

### 事業者の実施事項

- ( 1 ) 経営トップによる行動災害防止への所信表明を通じた関係者の意思の統一及び安全意識の高揚
- ( 2 ) 安全衛生管理体制の確立
- ( 3 ) 安全衛生教育計画の樹立と効果的な安全衛生教育の実施等
- ( 4 ) 安全パトロールによる職場の総点検の実施
- ( 5 ) リスクアセスメントによる労働環境、作業方法などの改善
- ( 6 ) 職場巡視、4 S活動（整理、整頓、清掃、清潔）、KY（危険予知）活動、ヒヤリ・ハット事例の共有等の日常的な安全活動の充実・活性化
- ( 7 ) 「事業場における労働者の健康保持増進のための指針」及び「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」に基づく健康づくりの推進に関する事項
- ( 8 ) 転倒災害防止対策（STOP！転倒災害プロジェクト）
- ( 9 ) 「職場における腰痛予防対策指針」に基づく腰痛の予防対策の推進に関する事項
- ( 10 ) 「安全点検の日」の設定：毎月1回の職場全体による安全状況の確認

# 「備北地区行動災害ゼロ運動」実施スケジュール（案）

R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3	R6.4	
「備北地区行動災害ゼロ運動」実施期間																		
監督署	行動災害防止にかかるWeb講習会																	
	取組事例・スローガンの募集				好事例公表			荒天時災害防止周知・啓発				冬季災害防止周知・啓発						
	チェックリスト、「方針・宣言」見本、教育資料等の情報提供による支援																	
基準協会	当該活動にかかる広報講習会等の実施 事業場への指導援助など					安全管理講習会												
協賛者	当該活動にかかる広報講習会等の実施 事業場への指導援助など					衛生管理講習会												
協力者 当該活動にかかる広報などの支援、協力																		
各事業場	「安全衛生方針」・「安全衛生宣言」表明					荒天時災害防止への取り組み					冬季災害防止への取り組み							
	管理体制の整備、チェックリストによる状況確認など、行動災害防止活動の実行																	



# 経営トップの「安全衛生方針」を示し 社内の安全衛生活動を推進しましょう！

労働災害防止対策や健康確保対策を推進するためには、経営トップの強いリーダーシップの下、全員が一丸となって、安全衛生活動に取り組むことが重要です。

まずは、経営トップ自らが安全衛生管理の最高責任者として、労働者の安全と健康確保が最優先である旨の安全衛生方針を示しましょう。

また、経営トップの「安全衛生方針」に沿った取組を労働者一人ひとりが「安全衛生宣言」し、それを日々実践することにより、労働災害撲滅への効果がより期待できます。

「安全衛生方針」「安全衛生宣言」で労使一丸となって労働災害の撲滅に取り組みましょう。

見本



策定日 令和 年 月 日  
掲示日 令和 年 月 日

## 安全衛生方針

安全衛生活動は、企業経営の基盤であり、我が社で働く人及び社旗又は社のシンボルマーク地域社会の安全・健康に及ぼす影響を最小限となるよう企業活動の中で安全衛生管理を徹底し、自負できる職場を目指します。

### 安全衛生の基本方針

- 1 安全衛生関係法令及び社内基準を遵守し、より一層の安全衛生管理に努めます。
- 2 職場の危険有害要因の明確化と対策の優先度を定めるリスクアセスメントを実施し、「災害ゼロ」から「危険ゼロ」への安全で快適な職場づくりを推進します。
- 3 過重労働及びメンタルヘルスによる健康障害を防止するため、衛生管理体制の充実を図り、社員の健康確保対策を推進します。
- 4 全社員とのコミュニケーションを図り、全員参加の安全衛生活動を実行していきます。
- 5 社員教育及び社内広報活動を通じて、安全衛生意識の高揚に努めます。
- 6 安全衛生活動の実行に当たっては、適切な経営資源を投入し、効果的な改善を継続的に実施します。

会社名 株式会社◎◎  
代表者 代表取締役 新見 太郎

「安全衛生方針」は、方針に沿って、職場全員で取り組むことが重要なので、一人ひとりが目にする状態にしましょう。また、HPなどを通じて対外的に公表することにより、社員の取り組みへの意識高揚、安全衛生活動に意欲がある事業場との社会的評価の上昇の効果も期待できます。

# 労働者一人ひとりが「安全衛生宣言」を示し 社内の安全衛生活動を推進しましょう！

近年、増加傾向にある行動災害（転倒災害、腰痛災害など）は、疾病、加齢などに伴う、筋力、バランス力、視力、敏捷性、認知機能などの心身機能の低下などの個人的要因も大きく関与しており、労働災害を撲滅するには、労働者ひとり一人が、職場の安全衛生活動に積極的に参加するとともに、事業場における取組や地域における取組を活用しながら、自身の心身の健康の維持・向上に努めていくことがとても重要となります。

経営トップが労働災害防止に対する明確な「安全衛生方針」を表明し、その方針に沿った取組を労働者一人ひとりが「安全衛生宣言」を表明し、それを日々実践することにより、より効果が期待できます。「安全衛生方針」「安全衛生宣言」で労使一丸となって労働災害の撲滅に取り組みましょう。

見本



## 私の安全衛生宣言

1. ライン清掃・調整時は「主電源のカット」と「操作禁止札の掲示」を徹底します。
2. 作業標準にない不具合が発生したら、自己判断せずに班長に対応の指示を仰ぎます。
3. 場内は、走らず、ながら歩きせずを守ります。
4. 会社のヘルスサポートサービスを活用し、身体機能維持、健康維持に努めます。

宣言日 令和 年 月 日  
所属名 株式会社◎◎ ◇◇工場  
職氏名 製造第1班 高梁 太郎

「私の安全衛生宣言」は、労働者一人ひとりが、日々、取り組みを継続することが重要となりますので、宣言内容は、所属する職場の掲示板に掲示したり、カードにしたものを携帯したり、更衣室のロッカーに掲示したりと、それぞれの職場の状況に応じて、日々目にして意識するよう、工夫してみてください。

# 「備北地区行動災害ゼロ運動」 運動スローガン応募用紙

運動スローガン	
理由 (コンセプト)	
事業場名	
所在地	
担当者職氏名	
連絡先	電 話： メー ル：

## 応募期間

令和4年12月1日～令和5年2月28日

## 提出方法

下記問い合わせ先に郵送又はメールにてご応募願います。

## 問い合わせ

〒718-0011 岡山県新見市新見811-1  
 新見労働基準監督署 監督・安衛課  
 TEL : 0867-72-1136 FAX : 0867-72-3479  
 Mail : niimi-kantoku1@mhlw.go.jp

# 行動災害防止取組事例応募様式

	実施のきっかけ	取組の趣旨及び内容	参考事項（取組内容の評価、今後の課題、感想、これから対策を実施する事業場へのアドバイス等）
1	暫定		
2			

## 連絡先

所在地	〒 岡山県
担当者	
連絡先	TEL : Mail :

## 応募期間

令和4年12月1日～令和5年2月28日

## 応募方法

右記問い合わせ先に郵送又はメールで応募してください。  
 なお、応募様式は参考様式なので、独自様式を使用しても差し支えありません。また、必要に応じて関係資料を添付してください。

## 問い合わせ先

〒718-0011 岡山県新見市新見811-1  
 新見労働基準監督署 監督・安衛課  
 TEL : 0867-72-1136 FAX : 0867-72-3479  
 Mail : niimi-kantoku1@mhlw.go.jp

# 行動災害防止取組事例応募様式（記載例）

	実施のきっかけ	取組の趣旨及び内容	参考事項（取組内容の評価、今後の課題、感想、これから対策を実施する事業場へのアドバイス等）
1	<p>(例)</p> <p>以前から作業中にぎっくり腰を発生させるケースが頻発し、生産体制にも影響を及ぼすようになったため。</p>	<p>(例)</p> <p>けがをしにくい体づくりのため、ちょっとした時間で簡単に実施できる体操（腰痛予防体操）を作成し、実施を呼びかける。（詳細は別添資料参照）</p>	<p>(例)</p> <p>腰痛予防体操の実施を呼びかけるようにして以降、労働者の腰痛防止に関する意識が高まった。</p> <p>取り組みが一過性のものとならないよう、労働者教育等を継続していく必要がある。</p>
2	<p>(例)</p> <p>ヒヤリハット報告の内容を確認したところ、特定の通路で転倒の危険を感じた旨の内容が複数報告されたため。</p>	<p>(例)</p> <p>通路にひび割れが生じており、躓きの原因となっていたことが判明したため、通路の補修を行った。（詳細は別添資料参照）</p>	<p>(例)</p> <p>ひび割れが生じていたことには気が付いていたものの、躓き・転倒の原因となるとの認識は持っていなかった。危険に関する感受性を高め、より安心して働くことのできる職場づくりにつなげていくこととする。</p>

## 連絡先

所在地	〒718-0000 岡山県新見市〇〇
担当者	(株)〇〇 代表取締役 新見太郎
連絡先	TEL : 0867-00-0000 Mail : 〇〇-niimi@---

## 応募期間

令和4年12月1日～令和5年2月28日

## 応募方法

右記問い合わせ先に郵送又はメールで応募してください。なお、応募様式は参考様式なので、独自様式を使用しても差し支えありません。また、必要に応じて関係資料を添付してください。

## 問い合わせ先

〒718-0011 岡山県新見市新見811-1  
新見労働基準監督署 監督・安衛課  
TEL : 0867-72-1136 FAX : 0867-72-3479  
Mail : niimi-kantoku1@mhlw.go.jp



# 行動災害防止のためのチェックリスト(事業者用)(暫定版)

	チェック項目	はい	いいえ
1	事業者による行動災害防止への所信表明(「安全衛生方針」の表明)を行っていますか。 ※事業場における行動災害防止に関する意思の統一及び安全意識の高揚につながります。労使一丸となって行動災害防止に取り組むために、「安全衛生方針」を表明してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	安全衛生管理体制を確立していますか。 ※担当者任せとせず、組織的に安全衛生管理活動に取り組んでください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	安全衛生教育計画を策定し、計画的に安全衛生教育を実施していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	安全パトロールによる職場の総点検を実施していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	リスクアセスメントを実施し、労働環境や作業方法の改善を図っていますか。 ※安全衛生マネジメントシステムの考え方に基づき、PDCAサイクルにより、継続的・体系的に安全衛生対策に取り組んでいくことが重要です。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	職場巡視、4S活動(整理、整頓、清掃、清潔)、KY(危険予知)活動、ヒヤリ・ハット事例の共有等の日常的な安全活動の充実・活性化を図っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	「事業場における労働者の健康保持増進のための指針」及び「高年齢労働者の安全と健康の確保のためのガイドライン」に基づく健康づくりの推進に努めていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	厚生労働省が策定している「事業場における労働者の健康保持増進のための指針」を知っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	厚生労働省が策定している「高年齢労働者の安全と健康の確保のためのガイドライン」を知っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	事業者による健康保持増進及び労働災害防止対策に積極的に取り組む旨の表明が行われていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	身体機能の低下等による労働災害の発生を考慮したリスクアセスメントを実施していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	高年齢労働者が安全に働き続けることができるよう、事業場の実情に応じた施設、設備、装置等の改善及び体力の低下等の高年齢労働者の特性を考慮した作業内容等の見直しを行っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	労働安全衛生法に基づく雇入時及び定期健康診断を確実に実施するとともに、健診結果を活用した労働者自身による健康状況の理解を促すための健康指導を実施していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ストレスチェックを実施していますか。また、集団分析を行い、職場環境の改善に活用していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
体力テストの実施など身体機能の維持向上のための取り組みを実施していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	転倒災害防止対策を行っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	厚生労働省が実施している「STOP!転倒災害プロジェクト」を知っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



8	安全衛生委員会などで転倒災害防止対策を組織的に検討していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	通路における段差や凹凸、突起物、継ぎ目等は解消していますか。また、通路、階段、出口に物を放置しないことにしていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除くよう指示していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	安全に移動できるように十分な明るさ(照度)を確保していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	転倒災害が発生しやすい場所の危険マップを作成し、危険箇所には表示を行う等危険の「見える化」を図っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	作業靴は、滑りにくく、ちょうどよいサイズのものを選んでいきますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ストレッチや転倒予防のための運動を取り入れていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
転倒を予防するための教育を行っていますか。また、労働者の理解力を高めるために視聴覚教材を活用していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
9	「職場における腰痛予防指針」に基づく腰痛予防対策を行っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	厚生労働省が策定している「腰痛予防対策指針」を知っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	リスクアセスメントを実施し、労働環境や作業環境の改善(リスク低減対策)を実施していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	作業標準の策定及び腰痛予防に関する労働衛生教育を実施していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	重量物の取り扱い作業について、機械による自動化や台車などの使用による省力化を図っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	不自然な姿勢での作業とならないよう、作業機器や作業台は、労働者の体格に配慮したものとなっていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ストレッチや腰痛予防のための運動を取り入れていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
介護・看護作業について、機械・器具を使用するなど腰部に負担の少ない介助方法を実施していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
10	「安全点検の日」の設定を行っていますか。 ※「安全点検の日」とは、事業場で定めた日に職場で働いている全員で、機械設備の危険箇所はないか、不安全行動はないか、労働災害防止に向けたルールが守られているかを点検・確認することで、労働者の安全衛生意識の高揚を図るとともに、安全な作業環境を整備する活動です。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※自主点検の結果、問題のあったポイントがあれば改善してください。また、どのように改善するかについては「安全衛生委員会」などで、労使が一丸となってアイデアを出し合ってください。

# 行動災害防止のためのチェックリスト(労働者用)(暫定版)

	チェック項目	はい	いいえ
1	事業者による行動災害防止への所信表明(「安全衛生方針」の表明)に基づき、「安全衛生宣言」を示していますか。 ※「安全衛生方針」に沿った「安全衛生宣言」を行うことは、事業場における行動災害防止に関する意思の統一及び安全意識の高揚につながります。労使一丸となって行動災害防止に取り組むために「安全衛生宣言」を表明してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	安全衛生教育に積極的に参加していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	職場巡視、4S活動(整理、整頓、清掃、清潔)、KY(危険予知)活動、ヒヤリ・ハット事例の共有等の日常的な安全活動に参加していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	「事業場における労働者の健康保持増進のための指針」及び「高年齢労働者の安全と健康の確保のためのガイドライン」に基づく健康づくりの推進に努めていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	雇入時及び定期健康診断を受診し、健康状況を把握していますか。また、所見があった場合、二次検診を受診していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ストレスチェックの受診などにより、自身のストレス要因を把握していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	定期健康診断や体力チェックなどにより、体力の状態を把握し、身体機能の維持向上に取り組んでいますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	転倒災害防止対策を行っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	通路、階段、出口に物を放置しないことにしていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	安全に移動できるように十分な明るさ(照度)を確保していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	転倒災害が発生しやすい場所の危険マップなどにより、危険箇所を把握していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	作業靴は、滑りにくく、ちょうどよいサイズのものを選んでしていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ポケットに手を入れたまま歩かないようにしていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ストレッチや転倒予防のための運動を行っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	「職場における腰痛予防指針」に基づく腰痛予防対策を行っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	重量物の取り扱い作業について、機械による自動化や台車などの使用による省力化を図っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

6	立ち作業について、不自然な姿勢での作業とならないよう、作業機器や作業台は、労働者の体格に配慮したものを使用していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	立ち作業について、長時間立ったままでの作業を避けるため、ほかの作業を組み合わせていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	座り作業で使用する椅子について、座面の高さ、奥行き寸法、背もたれの寸法・角度、ひじ掛けの高さなど、体格にあったものを使用していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ストレッチや腰痛予防のための運動を取り入れていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	介護・看護作業について、機械・器具を使用するなど腰部に負担の少ない介助方法を実施していますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	自動車運転者について、長時間運転した後に重量物を取り扱う場合、小休止やストレッチを行った後に作業を行っていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※自主点検の結果、問題のあったポイントがあれば改善してください。また、どのように改善するかについては「安全衛生委員会」などで、労使が一丸となってアイデアを出し合ってください。